

劇団チョコレートケーキ [生き残った子孫たちへ 戦争六篇]

無 畏

脚本：古川 健 / 演出：日澤雄介



企画・製作：一般社団法人 劇団チョコレートケーキ
共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

2022年8月24日（水）～8月27日（土） @東京芸術劇場 シアターウエスト

ご挨拶

いつもの文言で恐縮ですが、この物語は歴史的な事実を参考にしたフィクションです。実在の人物も数多く登場しますが、あくまでも全てが創造の産物です。その点だけお含みおきいただければ幸いです。

この『無畏』は初演が2020年の夏、ちょうど二年前の作品です。初めてのコロナ禍の中での公演でした。薄氷を踏むような気持ちでなんとか公演をやり切ったという印象を強く持っています。内容もなかなかセンシティブなので、とてもスリリングな公演でした。二年後、この芸術劇場でお客様にまたこの物語を披露できることは作家として大きな喜びです。

思えばコロナ以前は、公演ができることは当たり前のことだという驕りが自分の中にもあったように思います。公演ができて、劇場でお客様に会えるということが大きな幸福であるということ、私はコロナのおかげで再認識することができました。我々はこの数年のことを決して忘れないでしょう。芝居ができる幸福。一本一本、これを噛みしめながら今後も芝居を作り続けて参ります。劇団にとって芝居を作るということは生きることと同義なのですから。

コロナが猛威をふるい続ける中、ご来場、本当にありがとうございます。どうか最後までごゆっくりお楽しみください。

日本の戦争にまつわる六本。これはそのうちの一本でもあり、また唯一の一本でもあります。初演からまた観てくださる方。今回初めて観てくださる方。他のも観てくださる方。これだけを観てくださる方。劇場に足を運んでくださる全てのお客様に深く感謝しております。そしてこれからも劇団チョコレートケーキをよろしくお願いいたします。

劇団チョコレートケーキ／劇作家 古川 健

この『無畏』という作品は、2020年7月に初演を行いました。初めての緊急事態宣言で劇場の客席数を半数にしたり、バカ高いPCR検査を劇場入り前に受けたり、毎日ドキドキしながら生活したり、そんなことばかり思い出します。そのコロナもこんなに長引くとは思っていませんでした。まさか2年経っても収まらないとは・・・。

『無畏』では、松井石根の南京事件に対する責任について言及していきます。そもそも責任とは何なのか、責任の取り方は。他人に押し付けられるのではなく自分で見つけるために上室は松井を見つめます。そのまなざしと松井の心情が色褪せることなく再演でも立ち上げられたことは嬉しい限りです。

今公演は【生き残った子孫たちへ 戦争六篇】ということで、6本の作品をご用意いたしました。この国はどのような歩みを経て今の形になったのかを多角的に見ることで、もう一度この国を見つめ直すきっかけになればと思います。そして、これから踏み出す一歩目の助けになれば嬉しいです。

本日はご来場ありがとうございました。最後までごゆっくりお楽しみください。

劇団チョコレートケーキ／主宰・演出 日澤雄介

キャスト

陸軍大将

松井石根 まついいわね

・・・林 竜三

松井の私設秘書

田村明政 たむら あきまさ

・・・渡邊りょう

陸軍少将

飯沼 守 いいぬま まもる

・・・浅井伸治 (劇団チョコレートケーキ)

陸軍大佐

武藤 章 むとう あきら

・・・近藤フク (ペンギンプルペイルパイルズ)

陸軍中将

柳川平助 やながわ へいすけ

・・・原口健太郎 (劇団栈敷童子)

陸軍中将

中島今朝吾 なかしま けさご

・・・今里 真 (ファザーズコーポレーション)

巣鴨プリズン教誨師

中山勝聖 なかやま しょうせい

・・・岡本 篤 (劇団チョコレートケーキ)

東京裁判日本人弁護士

上室亮一 かみむろ りょういち

・・・西尾友樹 (劇団チョコレートケーキ)

声

・・・岡本 篤 (劇団チョコレートケーキ)

スタッフ

脚本 / 古川 健 (劇団チョコレートケーキ)

演出助手 / 栞原秀一 (JAPLIN)

演出 / 日澤雄介 (劇団チョコレートケーキ)

演出部 / 浦田大地、いまい彩乃

舞台美術 / 長田佳代子

スタンドイン / 古瀬大樹、小川哲也 (平泳ぎ本店)、

美術助手 / 小島沙月

須藤瑞己

照明 / 松本大介 (松本デザイン室)

宣伝美術 / R-design

照明オペレーター / 工藤夢生

写真 / 池村隆司

音響 / 佐久間修一 (POCO)

撮影 / 神之門隆広、与那覇政之、松澤延拓、

音楽 / 加藤史崇 (POCO)

大竹正悟、遠藤正典

衣装 / 藤田 友

タブレット字幕 / G-marc (株式会社イヤホンガイド)

舞台監督 / 渡邊 歩

web / ナガヤマドネルケバブ

制作協力 / 塩田友克、平田愛奈

制作 / 菅野佐知子 (劇団チョコレートケーキ)

協力

トム・プロジェクト / エンパシィ / krei inc. / ファザーズコーポレーション / 劇団栈敷童子

ペンギンプルペイルパイルズ / JAPLIN / 舞台美術研究工房 六尺堂 / ステージファクトリー / 松本デザイン室

合同会社Carps、tran.cs、美術工房いろあと、CAIMAN WORKS、POCO、株式会社イヤホンガイド、蒔崎今日子

次回公演 >>>>>> 2023年7月

新作公演

脚本:古川健

演出:日澤雄介

出演

浅井伸治

岡本 篤

西尾友樹 ほか

1990年、バブル景気に沸く日本。特撮ヒーローものを制作する会社の企画室。20代30代の若手クリエイター中心に番組の脚本会議が行われている。

少年時代に特撮巨大ヒーローのシリーズに熱中した経験のある彼らは、自分たちの仕事が所詮は過去の名作の焼き直しに過ぎないことに忸怩たるものを感じながらも、半ば先行の名作の後追いになるのは仕方ないとあきらめている。そこには、本来は大人向けの番組を作りたいという屈折した思いもある。

そんな覇気のない会議の中で、一人の脚本家があるシリーズで放送された異色エピソードを話題にする…

<http://www.geki-choco.com/>

今後の予定

【古川健:脚本／日澤雄介:演出／岡本篤:出演】

●東宝

『アルキメデスの大戦』

2022年10月1日(土)～17日(月)

@シアタークリエ 他

HP→<https://www.tohostage.com/archimedes/>



【林竜三:出演】

●藤一色 第十一色公演

『七転十倒』

脚本:遠藤遥風

演出:加藤広祐

2022年10月19日(水)～23日(日)

@下北沢シアター711

HP→<https://fuji-isshoku.com/news/>



【西尾友樹:出演】

●映画

『グッドバイ、バッドマガジンス』

監督:横山翔一

11月公開

Twitter→@gbbm2022

●オフィスコットーネプロデュース

新作書き下ろし

作・演出:中村ノブアキ(JACROW)

2023年2月

@下北沢 小劇場B1

HP→<http://www.5d.biglobe.ne.jp/~cottonne/>



【原口健太郎:出演】

●こまつ座

『イヌの仇討ち』

作:井上ひさし

演出:東憲司

2022年11月3日(木)～11月12日(土)

@新宿紀伊國屋ホール

HP→<http://www.komatsuza.co.jp/>



●テッピン

『八人の悪逆』

作・演出:吉田テツタ

2023年4月26日(水)～4月30日(日)

@劇場 MOMO

HP→<https://ameblo.jp/tetsutayoshida/>



【近藤フク:出演】

●iaku リーディング公演

『車窓から、世界の』

作・演出:横山拓也

2022年10月1日(土)～10月2日(日)

@新宿シアタートップス

HP→<http://www.iaku.jp/>

